

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	3.小学校コンピュータ利用教育費				参事	
項	2.小学校費	細事業名					主査	
目	2.教育振興費	担当課・係	学務課	(執行課: 学務課)			担当	
							連絡先	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業	(単位:千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	100,059	要 求								100,059
決定額			決 定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/学校で楽しく安心して学べるまちづくり/小学校でコンピュータ利用教育									
	[小学校コンピュータ等整備に関する業務]	施策体系コード	03-02-01-30-40			事業番号	2-1					
	小学校における情報教育の推進を図るため、パソコン、周辺機器、消耗品及びソフトの整備、パソコン教室の改修を行い、児童がパソコンを利用できる環境を整備する。	総事業費	491,743千円				事業期間	平成18年度～平成22年度				
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度					
			90,163	94,000	89,884	117,636	100,060					
(事業実施に関する根拠法令)												

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 各校において、教育及び校務に使用するパソコン機器の整備を実施する。 各学年・各教科で活用できるようにソフトの充実を図る。	(事業の目的) 情報教育の一環として、小学校にパソコンを整備し授業で活用する。	(事業の効果) 小学校からパソコンに慣れ親しむことにより、中学校ではスムーズに、よりレベルの高い授業が展開されると思われる。 校務でパソコンを利用することにより、校務に係る時間の軽減が図れる。
(事業実施上の問題点) ・パソコンの整備に伴い、プリンターインク等の消耗品費が不足し、パソコン機器を使用する上で、支障をきたしている。 ・校務用のパソコンが不足している。	(前年度からの見直し点) 校務用のパソコンを新規に賃貸借し、各学校での活用を推進する。	(見積についての特記事項) ・図書用パソコン賃貸借(全校、賃貸借期間満了により新規賃貸借) ・校務用パソコン賃貸借(全校、新規)